

# 小平市公共施設マネジメントニュース

令和2年10月号

## 「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に係る 小平第十一小学校へ複合化する公共施設の方向性について

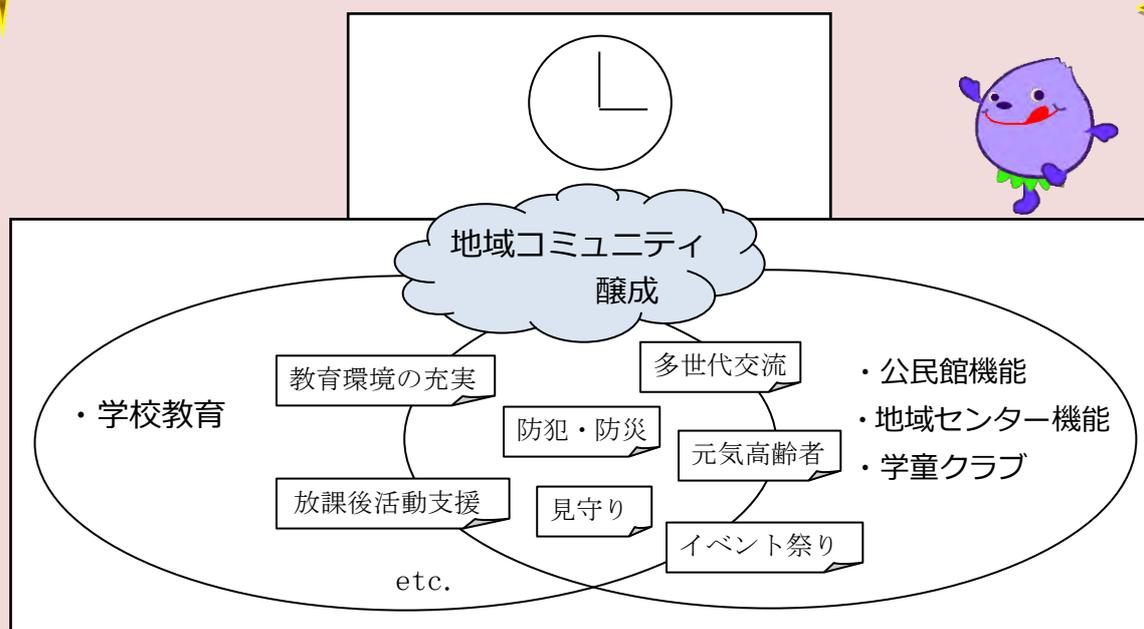
将来の人口減少、公共施設の老朽化等、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取り組む公共施設マネジメントを推進しています。

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることが決まり、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

小平市の公共施設マネジメントでは、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。

この度、小平第十一小学校の更新では、**花小金井北公民館**、**花小金井北地域センター**及び**学童クラブ**の機能を小学校へ複合化する方向性とします。

### 小学校を地域の核とした地域コミュニティの醸成



### 「小平第十一小学校へ複合化する公共施設の方向性について」説明会を開催します

小平第十一小学校へ複合化する公共施設の検討を経て、令和2年9月に方向性を示しました。小学校へ複合化する標準的な施設、周辺施設の具体的検討等を踏まえ、複合化する施設の方向性について説明会を行います。

【開催日等】① 令和2年11月10日(火) 18時30分から19時30分

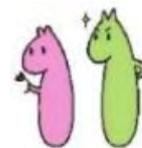
場所：花小金井北公民館 ホール

② 令和2年11月12日(木) 18時30分から19時30分

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室

③ 令和2年11月14日(土) 10時00分から11時00分

場所：小平第十一小学校 体育館



## 「小平第十一小学校へ複合化する公共施設の検討状況について」説明会

小平第十一小学校へ複合化する施設の方向性を定める過程で検討状況について説明会を行い、延べ40名の参加をいただきました。

【開催日等】① 令和2年9月2日（水）18時30分から19時30分

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室

参加人数：8名

② 令和2年9月8日（火）18時30分から19時30分

場所：花小金井北公民館 ホール

参加人数：25名

③ 令和2年9月12日（土）9時30分から10時30分

場所：小平第十一小学校 体育館

参加人数：7名



花小金井北地域センターでの説明会の様子

### 【主な質疑応答等について】

①花小金井北地域センターを利用しているが、複合化後は小学校が活動する昼間の時間帯は貸し部屋が利用できないということか。

→（市）複合化に関して、学校とは別に地域コミュニティ施設のスペースを設ける予定であり、学校が運営している昼間の時間帯にまったく利用できないという想定はありません。学校、地域コミュニティ施設、共用部分の交流のバランスについては今後検討していきます。

②学童クラブは複合化の対象となる可能性が高いのだが、学童クラブの定員及び面積の想定があれば確認したい。

→（市）現時点では未定ですが、国の基準を満たすよう今後検討していきます。

③花小金井北公民館は、エレベーター等がなくバリアフリー未対応であり、車いす利用者や杖利用者は利用することが困難である。障がい者・健常者の垣根を超えた施設とすべきだが、現状そのようになっていないので、よく考えてもらいたい。

④子どもが十一小に通っており影響があるので、工事の始まる時期が知りたい。

→（市）一般的なスケジュールとして、設計3年、工事3年程度を想定しています。ただし、校舎の建設位置や仮設校舎を造るのか等によってスケジュールが変わってくるので、現時点では明確に示すことはできません。

⑤児童が身近に高齢者と交流を持つことは教育上も地域にとっても良いこと。学校更新を機に、地域がまとまり、コミュニティが回復するチャンスにしてほしい。

⑥公民館のサークル活動で施設を利用しているが、公民館が小学校へ複合化される際は、床面積50%縮減になるとのことで、どうなるか心配である。ロッカーや保管庫も確保して、活動の継続が困難とならないよう配慮してほしい。利用者・利用団体ヒアリングの日程が決まっていれば知りたい。

→（市）複合化する施設の方向性を示した後にヒアリングを予定しています。時期は11月以降を予定しており、今後、複合化する施設の利用者・利用団体と日程調整を行っていきます。

⑦子どもが十一小に通い、私も花小金井北公民館を利用している。十一小を複合化するということだが、セキュリティに関して検討の状況はどうか。

→（市）セキュリティについては、重要なことと認識しています。地域の目で子どもを見守るか、学校と地域利用の建物を区分するか、セキュリティ確保の方法は様々に考えられます。今後、保護者や教育委員会、学校関係者と話し合いを重ね、丁寧に検討を進めていきます。ただし、複合化を機に、更なる地域コミュニティの醸成を見据えると、完全に建物を分けてしまうと交流が生まれなくなる懸念があり、その点も考慮しながら検討します。

【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL042-346-9557 FAX042-346-9513

メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

# 小平市公共施設マネジメントニュース

令和2年12月号 vol.2

## 「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に向けた 小平第十一小学校へ複合化する公共施設の方向性について説明会を開催しました

将来の人口減少、公共施設の老朽化等、公共施設を取り巻く環境が変化中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取り組む公共施設マネジメントを推進しています。

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

小平市では、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。

このたび、小学校へ複合化する標準的な施設、周辺施設の具体的検討等を踏まえ、花小金井北公民館、花小金井北地域センター、十一小学童クラブを複合化する方向性について説明会を行い、延べ19名の参加をいただきました。

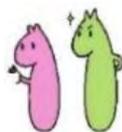
説明会では、公共施設マネジメント推進計画で示している考えをもとに、地域コミュニティを醸成するため、公共施設を小学校に複合化する意義として、小学校にはコミュニティスクールや青少年対策地区委員会等の子どもを軸としたコミュニティが既に存在していること、多世代交流による教育効果の増進が期待されること等を示しました。その上で、公民館及び地域センターは、地域における市民の様々な活動の拠点として利用されており、地域コミュニティの醸成に寄与する施設として機能している実態があること、また、両施設における様々な活動は将来的な地域コミュニティ醸成に向けて潜在的な可能性を持っていること等を説明しました。このたび示した、小学校へ複合化する標準的な施設は、小平第十一小学校をモデルとし、地域コミュニティ醸成の観点から検討したのですが、今後、小学校を更新していく際には、同様の視点で、公民館機能及び地域センター機能を小学校へ複合化していき、新しい地域コミュニティ施設を小学校へ備えていく考え等を説明しました。

### 【開催日等】

- ① 令和2年11月10日(火) 18時30分から19時30分  
場所：花小金井北公民館 ホール  
参加人数：6名
- ② 令和2年11月12日(木) 18時30分から19時30分  
場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室  
参加人数：3名
- ③ 令和2年11月14日(土) 10時00分から11時00分  
場所：小平第十一小学校 体育館  
参加人数：10名



小平第十一小学校での説明会の様子



## 【主な質疑応答等について】

- ①複合化後の施設の跡地については、地域活性化等を見据えて、貸付や売却等は考えているのか。
- (市) 具体的には決まっていません。例えば花小金井北公民館等は、老朽化が進んでいることを踏まえて解体し、売却することで今後の公共施設の更新に係る原資とすることは考えられます。また花小金井北地域センターは、比較的新しい建物なので施設の貸付も含めて検討していきたいと考えています。
- ②建設工事期間中に子どもが十一小に通う予定である。工事は学校敷地内で行う予定か。また、工事期間中に児童が近隣の他校へ振り分けられ、通うことになることはあるか。
- (市) 現段階では、工事は学校敷地内で行う予定です。他校への通学の想定はありません。
- ③公共施設を複合化すると地域は盛り上がると思う。ただし、防犯に関することが気になる。地域で見守る等もあるが、不特定多数が学校へ入り込むため、危険もあるのではないか。
- (市) セキュリティについては、重要なことと認識しています。基本計画を策定する中で、防犯についても地域の意見を聞きながら検討していきます。学校と地域の施設を完全に分断してしまうと地域コミュニティが育たないため、セキュリティを確保しながら、地域と学校の重なりをつくっていききたいと考えています。他自治体の事例を参考に、十一小地域で何が最善かを研究していきます。
- ④延べ床面積の縮減を考えると、学校として使用できる部分が少なくなるのではないか。
- (市) 教室数等、学校として必要な面積は確保していきます。市全体としては、将来的には児童数の減少に合わせて学校の数を適正な規模にしていくことや、公民館、地域センター等の地域対応施設を小学校へ複合化することにより延べ床面積を縮減していきます。
- ⑤花小金井地域には小学校が3校あるが、市の端に位置しており、複合化により、利用者にとっては利便性が落ちる。
- (市) 複合化により公共施設が遠くなる方もいれば、近くなる方もいます。人口減少等を踏まえると、今と同じ場所に、同じ規模の施設を建てていくことはできないと考えています。小学校は児童が通える距離に位置しているので、市としては、小学校単位での地域コミュニティの醸成を見据えており、この範囲であれば地域の方に利用していただけると考えています。
- ⑥図書館分室は老朽化しており、床面積100%縮減から閉鎖となることは仕方がないと考えているが、小学校の図書室を地域に開放することは検討してもらえないか。
- (市) 花小金井北分室が開室した後に、花小金井図書館や大沼図書館が開館し、近隣市との相互利用も始まったことで、図書館環境は開室当時から改善されています。小学校の図書室の地域開放については、現時点では開放の予定はありません。
- ⑦花小金井北地域センターの地域に住んでおり、自治会でも利用している。地域センターは地域が利用することを前提に建てられているのであり、もっと地域の利用者のことも考えてほしい。
- (市) 市としては、単なる効率化ではなく、複合化により地域センターと公民館の利用者が交わって新しい交流や活動が生まれるようなことを目指していきたいと考えています。様々なご意見を踏まえながら、進めていきます。
- ⑧花小金井北公民館、花小金井北地域センター、十一小学童クラブの3つの施設を複合化することは既に決めたことなのか。
- (市) 9月に複合化する施設の検討状況について市民説明会を開催し、学校経営協議会、PTA、民生・児童委員等の学校や地域に関わる組織等へも説明を行い、複合化の方向性を示しました。今後、複合化する施設の方向性については、丁寧に説明を重ねていき、市民の皆様へ理解を求めていきます。令和3年秋頃までに最終的に基本計画策定により確定します。



【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課  
〒187-8701 小平市小川町 2-1333 TEL042-346-9557 FAX042-346-9513  
メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

# 小平市公共施設マネジメントニュース

令和3年2月号

## 「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に向けた 小平第十一小学校へ複合化する公共施設の利用者・利用団体ヒアリングを開催しました

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定にあたり、令和2年9月に、周辺施設である花小金井北公民館、花小金井北地域センター、十一小学童クラブを複合化する方向性を示しました。このたび、新しい地域コミュニティ施設として、これらの機能を小学校へ複合化するうえで、現在の施設で活動している利用者の方を対象にヒアリングを開催し、延べ35名の参加をいただきました。

ヒアリングでは、新しい地域コミュニティ施設においても活動が継続できるように配慮すること、また、地域コミュニティの醸成を見据え、地域住民が主体的に活動を行い、多様なコミュニティが集まり連携していくことができる施設づくりを目指すことを目的とし、小学校へ複合化されるにあたって期待する点や考慮すべき点等について、ご意見をお聞きしました。

さらに、新しい地域コミュニティ施設へ更新することを踏まえ、地域自治の推進に関する利用者（地域住民）の意識を把握するためにヒアリングを行いました。

### 【開催日等】

- ① 令和2年12月11日（金）  
15時00分から16時30分  
場所：花小金井北公民館  
参加人数：20名
- ② 令和2年12月14日（月）  
10時00分から11時30分  
場所：花小金井北地域センター  
参加人数：9名
- ③ 令和2年12月15日（火）  
18時30分から20時00分  
場所：花小金井北公民館  
参加人数：6名



花小金井北公民館(12/11)でのヒアリングの様子



### 設問①：現施設で利用しやすい点、残したい点

- ・備品等を置いておける倉庫やロッカーがあるとよい。(公民館)
- ・現状程度の部屋の広さは確保してほしい。(公民館・地域センター)
- ・高齢者が多く、備品を運んだりするため、駐車場が必要。(公民館・地域センター)
- ・ヨガ、ストレッチ体操等、床に寝転んで行う活動があるため、和室があるとよい。(公民館・地域センター)
- ・複合化により、利用団体が増え、貸し部屋の予約が取りづらくなると困る。(公民館・地域センター)
- ・お祝い会等で利用するため、飲食可能な運用を残してほしい。(地域センター)
- ・学習や勉強会を通し、仲間とともに同じ目標に向かって学べる点がよい。学習の場は確保してほしい。(公民館)

### 設問②：小学校へ複合化されるにあたって期待する点

- ・PTA等の保護者の活動と公民館の活動がリンクすることで、若い人が公民館の活動に入ってきてくれるとよい。
- ・児童が地域の大人と知り合うことで、あいさつ等、地域とのコミュニケーションが増えることを期待する。
- ・地域と学校との交流になると同時に、下校時の地域の目も加わることで、防犯にも繋がると思う。
- ・青少対とは交流があり、青少対のイベントで紙芝居を披露したことがある。小学校の授業でも紙芝居を披露できるなど、活動の幅が広がることを期待している。
- ・就学前に手提げかばん等のグッズを作ってみようという企画をしたことがあるが、参加がなかった。小学校と一緒になれば、参加しやすくなるのではないかと期待する。
- ・学童保育が終わった児童等が、地域のサークル活動を見ることができるので、児童の興味が湧くのではないか。
- ・核家族が多いため、高齢者と子ども達が交流できる機会となるとよい。
- ・未就学児が日頃から十一小の場に通うことで、小学生になる時もスムーズに安心して通いやすくなると思う。
- ・公民館まつりや青少対まつり等ですでに小学校とは交流がある。複合化により、交流の仕方も密になり良いものになっていくという期待がある。子どもも大人も互いを覚えて、交流が地域自治に繋がるとよい。
- ・小学校の特別教室の地域開放について期待している。現在ない機能であるため、土日のみでも嬉しい。
- ・避難所機能等、防災機能をしっかり確保してほしい。

### 設問③：小学校へ複合化されるにあたって考慮すべき点



- ・児童の安全面の確保に十分配慮してほしい。
- ・地域に開かれた学校が求められつつも、子どもの防犯面が気になる。分ける所は分けて、見守る所は見守れる施設がよいと思う。
- ・地域コミュニティ施設の利用者の入口は、小学校児童の入口と分けた方が、防犯上、児童の安全面でよい。入ってくる人、帰る人をチェックできれば、ある程度の安全は保てるのではないか。
- ・セキュリティの観点から、利用時間の整理等、運用のルールを決める必要がある。
- ・地域コミュニティ施設には駐車場が必要だが、小学校としては危険があるので、安全な動線の検討が必要ではないか。
- ・教育活動の支障にならないような造りが必要。サークル活動で演奏をしたり、音楽をかけるので、音漏れ、防音が気になる。

### 設問④：子どもたちや地域のためにできること（地域自治の推進の観点）

- ・放課後子ども教室で、地域の人の特技を活かすことで、地域力を還元できる。
- ・他の地域の団体とコラボレーションすることで行事を盛り上げ、地域を元気にする。
- ・青少年の健全育成という活動理念から、子ども達を中心に多世代にわたって活動している。地域貢献などへの要望があれば、お手伝いする。
- ・地域の大人が利用しつつも、子ども達の居場所にもなるような施設になってほしい。
- ・放課後子ども教室の企画は、保護者がメインとなっているため、公民館や地域センターのサークルの人が関わるようになると嬉しいし、子ども達も学校からすぐに参加できると嬉しいと思う。
- ・小学校、公民館、地域センターは避難場所であるため、防災についても一緒に考えられるのではないか。



花小金井北地域センターでのヒアリングの様子



花小金井北公民館(12/15)でのヒアリングの様子



【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課  
〒187-8701 小平市小川町 2-1333  
TEL.042-346-9557 FAX.042-346-9513  
メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

# 小平市公共施設マネジメントニュース

令和3年7月号

## 「小平第十一小学校等複合施設の整備に関する基本計画」骨子案を紹介するオープンハウスを開催しました

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

学校の建て替えでは、教育活動の充実、教育環境の向上を図るとともに、小学校へ地域学習・コミュニティ機能を複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指し、取組みを進めています。

令和3年5月に、学校や地域から寄せられたご意見を踏まえ、整備コンセプト等を整理し、基本計画の骨子案を策定しました。

本骨子案を広く市民の皆様へ紹介するため、6月にオープンハウスを開催し、延べ96名のご来場をいただきました。

今後、骨子案を具体化していき、基本計画策定へ繋げていきます。また、オープンハウスで行ったアンケートの意見についても基本計画策定における参考とします。

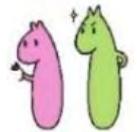
骨子案の概要と、オープンハウスの概要は、以下のとおりです。

### 骨子案の概要

#### ●複合化する施設

- (1) 小平第十一小学校、(2) 花小金井北公民館、(3) 花小金井北地域センター
- (4) 十一小学童クラブ第一／第二

※(2)と(3)を合わせた施設を、(仮称)十一小地区交流センターという。



#### ●整備コンセプト

～子どもたちが快適に学び、また多世代がつながり高め合う地域の拠点となる学校づくりをめざして～

#### ●整備方針

##### (1) 小平第十一小学校

- ①多様な学習活動に柔軟に対応できる学習環境の整備
- ②安全・安心で快適な学校空間の整備
- ③地域を愛し、地域に愛される開かれた学校づくり



##### (2) (仮称)十一小地区交流センター

- ①新たな活動を生み出す地域コミュニティの拠点
- ②様々な人々が活動しやすい施設づくり
- ③人々が心に秘める「地域のために」という想いを大切にし、地域貢献や地域還元に役立つ施設づくり

骨子案は、市内公共施設に設置、市ホームページに掲載しています。また、市ホームページのこだいら KID'S にキッズ版も掲載しています。詳細は骨子案をご覧ください。

# オープンハウスの概要

## 【開催日等】

令和3年6月26日(土)・27日(日)

時間：午前10時から午後5時

場所：花小金井北公民館 ホール

来場人数：72名(26日)、24名(27日)

展示内容は、以下のとおりです。

### ① 公共施設マネジメントって何だろう？

小学校の複合化を進める背景等について、説明しました。

### ② 小平第十一小学校の案内

校舎、教室、体育館、給食室、ヤギ、中庭などを写真で紹介しました。

### ③ 学校や地域から寄せられた意見

骨子案を策定するにあたって、寄せられた意見を紹介しました。基本計画、基本設計においても参考とします。

### ④ 骨子案、骨子案のキッズ版

### ⑤ 他自治体における学校等複合施設の事例紹介

市では学校の複合化は初めてのため、イメージしやすいよう、全国の事例を紹介しました。また、公募により民間事業者から模型やパネルを借りて紹介しました。



十一小の案内と事例紹介は、映像でも紹介しました。

シールアンケートを行いました。

※○の数字はシールの数です。

### ◆公共施設マネジメントについて

- ・理解できた⑩
- ・理解できなかった①
- ・よく分からない②

### ◆新しい小平第十一小学校等複合施設について

複合施設で、どんな活動してみたいですか？

- ・パソコン、IT③
- ・卓球①
- ・テレワーク③
- ・合唱、楽器演奏①
- ・絵画②
- ・料理①
- ・子ども／大人食堂②
- ・多世代交流サロン①
- ・育児、親子交流サロン②
- ・フリーマーケット①
- ・お祭り、盆踊り②
- ・会議、打合せ①
- ・生花、茶道①
- ・高齢者、障がい者等の  
お手伝い(買い物、理容等)①
- ・ヨガ、健康体操①
- ・カフェ①
- ・ダンス①

小学校や児童のためにできることはありますか？

- ・クラブ活動支援②
- ・児童の下校を見守る②
- ・花だんや植栽の手入れ①
- ・児童への読み聞かせ①
- ・遠足や社会科見学の付き添い①
- ・動物飼育のお手伝い①

### ◆今の小平第十一小学校について

好きなところは、どこですか？

- ・ヤギがいる③
- ・体育館で体を動かせる①
- ・給食がおいしい③
- ・勉強ができる①
- ・先生がやさしい②
- ・図書室で本がよめる①
- ・友だちに会える②
- ・家庭科室で料理や裁ほうができる①
- ・自然があって虫がいる①
- ・図工室で工作ができる①
- ・校庭、遊具で遊べる①
- ・すももの歌①

直してほしいところ等は、どこですか？

- ・トイレをきれいに、洋式にしてほしい④
- ・明るい教室にしてほしい①
- ・ろうかに荷物があるので通りにくい①
- ・校庭の遊具を新しくしてほしい①
- ・ピアノがほしい①
- ・ブランコとすべり台(熱くならない)がほしい②
- ・うんていをそのまま残してほしい①
- ・プールは絶対にいる①
- ・体育館を涼しくしてほしい①
- ・放課後に料理する所をつくってほしい①
- ・ことばの教室を自分の学校でほしい①
- ・学童クラブは希望者が学年問わず利用できるようにしてほしい①
- ・学童クラブでもタブレットを使った学習ができるように、  
wifi環境を整えてほしい①
- ・学童クラブに入れられない子どもの長期休暇中の安全な居場所  
をつくってほしい①



【お問合せ】小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課 〒187-8701 小平市小川町 2-1333  
TEL 042-346-9557 FAX 042-346-9513 メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

# 小平市公共施設マネジメントニュース

令和4年1月号

## 「小平第十一小学校等複合施設の整備に関する基本計画（素案）」の 市民説明会を開催しました

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画の策定を進めています。

学校の建て替えでは、教育活動の充実、教育環境の向上を図るとともに、小学校へ地域学習・コミュニティ機能を複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指し、取組みを進めています。

学校や地域から寄せられたご意見を踏まえ、整備コンセプト等を整理し、令和3年5月に基本計画の骨子案を策定してから、具体的な検討を進め、令和3年12月に素案がまとまりました。素案に対する市民意見公募（パブリックコメント）手続を12月23日から1月24日まで実施する中で、基本計画に対する理解を深めて頂き、市民意見を広く募ることを目的に説明会を開催し、延べ31名のご参加を頂きました。

基本計画は、市民意見公募（パブリックコメント）手続を経て、令和4年3月までに策定する予定です。

素案の概要と、説明会の概要は、以下のとおりです。



### 素案の概要

#### ■複合化する施設

(1)小平第十一小学校 (2)花小金井北公民館 (3)花小金井北地域センター (4)十一小学童クラブ第一/第二 ※(2)と(3)を合わせた施設を「(仮称)十一小地区交流センター」と呼びます。

#### ■整備コンセプト

～子どもたちが快適に学び、また多世代がつながり高め合う地域の拠点となる学校づくりをめざして～

#### ■整備方針

##### (1)小平第十一小学校

- ①多様な学習活動に柔軟に対応できる学習環境の整備
- ②安全・安心で快適な学校空間の整備
- ③地域を愛し、地域に愛される開かれた学校づくり

##### (2) (仮称)十一小地区交流センター

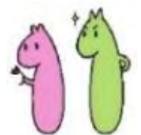
- ①新たな活動を生み出す地域コミュニティの拠点
- ②様々な人々が活動しやすい施設づくり
- ③人々の「地域のために」という想いを大切に、地域貢献や地域還元に役立つ施設づくり

##### (3)十一小学童クラブ

- ①将来的な児童数に応じた学童クラブの設置
- ②子どもが安心して過ごし、様々な交流が図られる施設づくり

#### ■複合化による相互利用について

学校の教育活動等や地域活動等の充実、児童と地域住民の交流を促進、公共施設の有効活用を図ることを目的とし、それぞれの施設の一部を地域へ開放して、相互に利用することを想定します。



素案は、公共施設マネジメント課（市役所2階）、市政資料コーナー（市役所1階）、東部・西部出張所、市ホームページでご覧になれます。

## 説明会の概要

### 【開催日等】

- ① 令和4年1月9日（日）10時00分から11時30分  
場所：花小金井北公民館 ホール / 参加人数：16名
- ② 令和4年1月16日（日）10時00分から11時30分  
場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室 / 参加人数：15名



花小金井北公民館での説明会の様子



花小金井北地域センターでの説明会の様子

### 【主な質疑応答等について】

#### ①小学校に公民館等を複合化することについて、発案の意図は何か。

→（市）今後、施設の老朽化や少子高齢化、人口減少に伴う財政バランスの悪化など、公共施設を取り巻く環境が変化していくことが予想される中、施設の総量の適正化を見据えて、市では公共施設マネジメントの取組を進めています。

一方で、できるだけ機能を維持し、施設総量を縮減するためには、施設の拠点化が必要であり、一定程度の敷地面積が必要となります。学校は、施設ごとの敷地面積が大きく、かつ市内全域をカバーする配置となっているとともに、防災上の拠点となっており、市民の認知度も高いという特徴があります。小学校は、コミュニティスクール、青少年対策地区委員会、自治会における活用など、すでに地域コミュニティの拠点となっています。また、小学校は、1年生が歩いて通うことができる距離に配置されているため、高齢者でも歩いて行きやすい距離にあります。

地域対応施設では、集会室機能が約193部屋あるものの、利用率が高くない施設もあることから、拠点化を図り、小学校を中心とした複合化を進め、地域学習、コミュニティ機能を複合化する等により、小学校を地域の核とした地域コミュニティの醸成を図っていく取組を進めています。

#### ②小学校への複合化により、これまで地域にあった公共施設が無くなることについて、地域住民に意見を聞いたか。

→（市）公共施設を取り巻く環境が変化していく中で、今ある施設を今ある場所に今と同じ規模で建て替えていくことは難しくなり、公共施設マネジメントの取組として、施設の集約化を進めていく中では、地域に公共施設が無くなることも今後想定されます。これまでも、小平第十一小学校へ複合化する公共施設の検討や方向性の説明会を行い、利用者・利用団体ヒアリング等により意見を聞いてきましたが、小学校は児童が歩いて通える距離にあるため、その点についてはご理解を頂き、小学校への複合化による新たな活動や交流、相乗効果等について、アイデアやご意見を頂きたいと考えています。今後も説明会等において丁寧に説明していき、意見を聞きながら進めていきます。

## 【主な質疑応答等について】

③小学校への複合化によるメリットとデメリットはあるか。スクールゾーンがある中で、公民館等が複合化されれば交通量が増え、児童の安全面においてデメリットがあると思う。

→ (市) メリットは、学校が地域交流等の拠点となることで、地域住民の力を学校支援活動にいかしやすくなり、子どもたちの学力や社会性の向上及び心豊かで健やかな成長が期待できることや、地域住民の交流や課題解決を図ることができる拠点としても位置付け、学校の機能を高めていくことができるようになること等が挙げられます。

デメリットは、公共施設の集約化により、これまで地域にあった公共施設が無くなり、人によっては距離が遠くなることが挙げられます。また、デメリットではありませんが、今後検討を進める上では、児童の安全面の確保が課題であると考えています。素案では、児童の安全面を確保するために、動線やエリアの区分に配慮すること等の他、セキュリティの考え方を示しています。スクールゾーン等に関する敷地周辺の交通については、交通管理者と協議していき、児童の安全を確保します。

④(仮称)地区交流センターとして、現在の花小金井北公民館と花小金井北地域センターを合わせた面積の約半分となるが、避難所としての機能は保たれるのか。

→ (市) 小平第十一小学校等複合施設は、児童数の規模や避難所機能の強化等により、校舎や避難所の中心となる体育館の面積が既存施設より広くなること、また、従前のおり体育館の他に教室の一部を避難所として開放することを想定しています。既存施設における避難所の指定状況等を踏まえ、関係課と調整しながら、複合施設全体で避難所機能を検討していき、必要な機能を整えていきます。

なお、市では、現時点においても、想定されている避難者全員を、避難所で受け入れることは困難であることから、在宅避難のほか、親戚や知人宅等への避難などをお願いしています。

⑤小平第十一小学校等複合施設における避難者数の想定はどのくらいか。

→ (市) 災害の種類や規模、範囲等により状況が異なるため、一律の避難者数の想定はありません。なお、令和3年11月に修正された小平市地域防災計画における想定収容人数は、十一小が829人(体育館のみ177人)、花小金井北公民館が76人、花小金井北地域センターが125人です。関係課と調整しながら、収容できる人数の確保に努めるほか、あらかじめ避難所等で使用する備蓄品を保管するなど、円滑な避難所の開設に向けて複合施設全体で検討していきます。

⑥東部地域は住宅が増え、緑が減ってきているので、新しい十一小は緑いっぱいにしてほしい。

→ (市) 法令の緑化もありますが、学校や地域からの意見を踏まえて、自然とのふれあい施設として、学級農園や植物の観察スペースなどの環境を整備するとし、素案をまとめました。

⑦仮設校舎を造り、現在地に校舎を建てるのか。配置計画を教えてください。

→ (市) 仮設校舎の要否は、今後の配置計画によるところが大きいです。本基本計画を踏まえ、令和4年度に基本設計方針を策定する予定であり、その検討の中で配置計画が決まります。

⑧花小金井北地域センターはいつまで使えるのか。

→ (市) 素案では、新しい施設の供用開始が令和11年度以降となっています。新しい施設に機能が移転するまでは、既存の施設は使えるようにし、活動が途切れないよう配慮します。



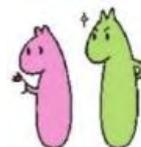
【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL 042-346-9557

FAX 042-346-9513 メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

# 「小平第十一小学校」へ複合化する公共施設の検討状況について

## 説明会を開催します



十一小は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることから、建て替えることが決まりました。

新しい十一小に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定します。

小平市の公共施設マネジメントでは、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。



小平第十一小学校

小学校の更新等に際しては、学校の建て替えによる教育活動の充実にとどまらず、地域自治の発展にも繋げていけるよう、基本計画を策定していきます。現在市が検討している複合化対象施設についてご説明します。

### 開催日時・場所

令和2年9月2日(水) 18:30～19:30

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室 (定員40名)

令和2年9月8日(火) 18:30～19:30

場所：花小金井北公民館 ホール (定員25名)

令和2年9月12日(土) 9:30～10:30

場所：小平第十一小学校 体育館 (定員40名)

事前申込不要です。  
ご都合のよい日に、  
ご参加ください。

先着順とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症対策から定員を超える場合は、ご参加いただけませんので、予めご了承ください。

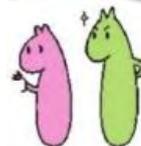
※咳エチケット、マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。

※小学校の体育館には冷房設備がありません。扇風機を用意しますが、体調管理には十分にお気をつけください。

【お問合せ】 〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市役所  
企画政策部 公共施設マネジメント課 TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513 E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp  
教育部 教育総務課 TEL. 042-346-9569 FAX. 042-346-9578 E-mail: fa0011@city.kodaira.lg.jp

# 「小平第十一小学校」へ複合化する公共施設の方向性について

## 説明会を開催します



十一小は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることから、建て替えることが決まりました。

新しい十一小に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定します。



小平第十一小学校

小平市の公共施設マネジメントでは、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。

小学校の更新等に際しては、学校の建て替えによる教育活動の充実にとどまらず、地域自治の発展にも繋げていけるよう、基本計画を策定していきます。

### 開催日時・場所

令和2年11月10日(火) 18:30～19:30

場所：花小金井北公民館 ホール (定員25名)

令和2年11月12日(木) 18:30～19:30

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室 (定員40名)

令和2年11月14日(土) 10:00～11:00

場所：小平第十一小学校 体育館 (定員40名)

各会場の定員は先着順とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症対策から定員を超える場合は、ご参加いただけませんので、予めご了承ください。

事前申込不要です。ご都合のよい日に、ご参加ください。

※咳エチケット、マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。

※小学校の体育館には暖房設備がありません。また、各会場では換気のため窓を一部開放します。上着の着用等により、体調管理には十分にお気をつけください。

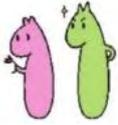
【お問合せ】 〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市役所

企画政策部 公共施設マネジメント課 TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513 E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp

教育部 教育総務課 TEL. 042-346-9569 FAX. 042-346-9578 E-mail: fa0011@city.kodaira.lg.jp

「(仮称)小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に向けた

# 小学校へ複合化する公共施設の 利用者・利用団体ヒアリング



小平市の公共施設マネジメントでは、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。



花小金井北公民館



花小金井北地域センター

このたび、十一小の更新において、周辺施設である「**花小金井北公民館**」・「**花小金井北地域センター**」・「**十一小学童クラブ**」を複合化する方向性を示しました。新しい地域コミュニティ施設として、これらの機能を小学校へ複合化するうえで、現在の施設で活動している利用者の方からご意見をお聞きます。是非、ご参加ください。

※お申込みは、**12月7日(月曜)まで(必着)**

裏面を記載の上  
お申し込みください

## 開催日時・場所

**令和2年12月11日(金) 15:00~16:30**

場所：花小金井北公民館 ホール (定員24名)

**令和2年12月14日(月) 10:00~11:30**

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室 (定員24名)

**令和2年12月15日(火) 18:30~20:00**

場所：花小金井北公民館 ホール (定員24名)

※咳エチケット、マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。

【お問合せ】〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市役所 企画政策部 公共施設マネジメント課  
TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513 E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp



# 「小平第十一小学校等複合施設の 整備に関する基本計画」骨子案を紹介

## オープンハウスを開催します

十一小は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることから、建て替えることが決まりました。

新しい十一小に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定します。

小平第十一小学校

学校の建て替えでは、教育活動の充実、教育環境の向上を図るとともに、小学校へ地域学習・コミュニティ機能を複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指し、取組みを進めています。



場所：花小金井北公民館 ホール

令和3年6月26日(土)・27日(日)

午前10時～午後5時 ※事前申込は不要です。

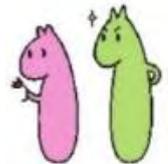
このたび、学校や地域から寄せられたご意見を踏まえ、整備コンセプトなどを整理し、骨子案を策定しましたので、ご紹介します。



ご都合のよい時間に、  
お気軽にご来場ください！

◆オープンハウスでは、骨子案の内容、学校や地域から寄せられたご意見などをパネル展示で紹介します。

◆学校等複合施設について、全国の事例を紹介します。



※咳エチケット、マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。

【お問合せ】 〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市役所

企画政策部 公共施設マネジメント課 TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513 E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp

教育部 教育総務課 TEL. 042-346-9569 FAX. 042-346-9578 E-mail: fa0011@city.kodaira.lg.jp

# 小平第十一小学校等複合施設の整備に関する基本計画（素案） —市民意見公募（パブリックコメント）手続—

小平第十一小学校は、老朽化が進んでいることなどから建て替えることが決まり、新しい小平第十一小学校に関する基本計画の策定を進めています。学校や地域からの意見を踏まえ、整備コンセプトなどを整理し、基本計画の素案をまとめましたので、ご意見をお寄せください。

素案は公共施設マネジメント課（市役所2階）、市政資料コーナー（市役所1階）、東部・西部出張所、小平市ホームページでもご覧になれます。

**意見募集期間：令和3年12月23日（木曜）から令和4年1月24日（月曜）まで**

（ご意見）

○基本項目の記入にご協力ください。

◆氏名/法人名/団体名（必須） \_\_\_\_\_

◆住所/所在地（必須） 1 小平市 \_\_\_\_\_ 2 その他 \_\_\_\_\_

◆小平市との関わり（必須）

1 在住 2 在勤 3 在学 4 市内で活動する個人又は法人その他の団体 5 その他（ \_\_\_\_\_ ）

◆年代 ~19歳 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代~

◆電話番号

◆メールアドレス

※連絡事項

○持参、郵送、FAX の場合にご利用ください。小平市ホームページのパブリックコメント受付フォームからの入力もできますのでご利用ください。

○受付（郵送）の場合は、封筒をご用意いただき切手を貼って投函してください。**令和4年1月24日（月曜）必着**

○いただいたご意見は匿名にて小平市ホームページ等に掲載させていただく場合があります。

○個人又は団体等に対する誹謗中傷等の内容は受付いたしかねます。

○ご意見に対しての直接及び個別の回答はいたしませんのでご了承ください。

○取得した個人情報、小平市個人情報保護条例に基づき、他の目的に利用・提供しないと、適正に管理いたします。

ご意見のあて先 〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課  
電話 042-346-9557（直通） FAX 042-346-9513  
メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

※素案に関する説明会を開催します。詳しくは、裏面をご参照ください。また、小平市ホームページ、市報12/20号にも掲載しています。

# 小平第十一小学校等複合施設の整備に関する 基本計画（素案） 市民説明会

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることを決め、新しい小平第十一小学校に関する基本計画の策定を進めています。

学校の建て替えでは、教育活動の充実、教育環境の向上を図るとともに、小学校へ地域学習・コミュニティ機能を複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指し、取組みを進めています。

学校や地域から寄せられたご意見を踏まえ、整備コンセプト等を整理し、このたび基本計画の素案がまとまりましたので、市民説明会を開催します。

## 市民説明会

素案に関する説明を行います。

◆令和4年1月9日(日曜) 午前10時～午前11時30分

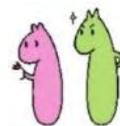
場所：花小金井北公民館 ホール (定員25人)

◆令和4年1月16日(日曜) 午前10時～午前11時30分

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室 (定員40人)

※ いずれも同じ内容です。申し込み不要、当日会場へお越しください。

※ マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。



## 市民意見公募（パブリックコメント） 手続について

令和3年12月23日(木曜)から令和4年1月24日(月曜)まで素案に対する皆さまからのご意見を募集しています。小平市ホームページの市民意見公募（パブリックコメント）手続からお寄せください。

持参、郵送、ファクシミリ、電子メールでも受け付けております。

素案は公共施設マネジメント課（市役所2階）、市政資料コーナー（市役所1階）、東部・西部出張所、小平市ホームページでもご覧になれます。

※ 意見書については表面をご参照ください。

素案に関するお問い合わせは随時受け付けていますので、担当までご連絡ください。

担当

〒187-8701 小平市小川町2-1333

小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

電話 042-346-9557(直通) F A X 042-346-9513

メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

